

開発組織が主導する「技術戦略と開発」の進め方入門講座

～ 開発テーマの探索を R&D 技術・コア技術と市場ニーズから定義し、
明確で実現可能な「技術開発戦略」や「技術ロードマップ」へ展開する方法を解説 ～

【開催要領】 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 11月 5日(火) 10:30~16:30

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京: 麹町)

【開催にあたって】

R&D 部署や商品開発部署の開発者が、既存事業・商品のみにとられず、継続的に新しい価値を生み出すために必要な技術開発の進め方を紹介します。既存事業の技術開発と並行しながら、低リスク・小リソースで進めることができるファースト・イノベテックが開発した「シンプル技術戦略」と開発における具体的な活用方法を紹介します。特に難易度が高い、開発テーマの探索を R&D 技術・コア技術と市場ニーズから定義し、明確で実現可能な「技術開発戦略」や「技術ロードマップ」へ展開する方法をワークとともに解説します。そのほか、意外と見落としがちで難易度が高い社内提案・りん議をいかに突破するかなど事例を交えて紹介します。

講師 株式会社ファースト・イノベテック 川崎 響子 氏

講師紹介

大学卒業後、国内メーカーにおいて DRAM 開発、また外資メーカーにおいて OA 機器や通信機器向けの LSI 開発に従事する。(株)リコーにて LSI やハード・ソフト全体組み込みシステム開発、および技術戦略立案に従事する。主に新規事業の立ち上げや新商品の開発や SoC 組み込みシステム構想などを行う。また、技術戦略の立案リーダーとして、売上アップにつなげる戦略立案、および開発提案から商品実用化開発までを一貫して遂行する。2017 年より(株)ファースト・イノベテックを立ち上げ、新商品開発に関わるコンサルティングを行う。主な開発商材インクジェットプリンタ、レーザープリンタ・複合機、自動車、IOT 商材

【申込方法】 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会 Q 検索

受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書を FAX でご送信いただく際は、ご使用の FAX 機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	41,800円(本体価格 38,000円)	一般	46,200円(本体価格 42,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191626-1010 「技術戦略と開発」の進め方

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 役 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛 E-mail からもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会 HP にてご確認ください。([TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F

・プログラム・

1. 現状を取り巻く課題と解決への筋道

- (1) 製造業・テクノロジー企業を取り巻く環境の変化
- (2) 日本企業が抱える課題
- (3) イノベーションを起こす技術
- (4) 開発組織こそが新規事業リーダーになる理由
- (5) 新規事業・新商品を創出するためのポイント
- (6) 技術開発の全体フロー

2. 技術戦略の基礎

- (1) 技術戦略とは
- (2) 開発ステップにおける技術戦略の役割
- (3) 開発ステップにおける技術戦略の3原則
- (4) 継続的に価値を生み出す開発組織のための技術戦略のあるべき姿

3. 技術開発のための最強ツール「シンプル技術戦略」

- (1) 価値ある技術を作るための3つの重要スキル
- (2) 3つの重要スキルを開発組織が獲得するための施策
- (3) 「シンプル技術戦略」の目的と役割
- (4) A4一枚で作る「シンプル技術戦略」の基本構成
- (5) 技術開発と上手に並行して進める活動推進のポイント

4. 「シンプル技術戦略」の作成方法

- (1) 開発テーマの設定
 - ①市場ニーズ調査
 - ②技術シーズの棚卸し
 - ③開発テーマ評価
- (2) 基本戦略の決定
 - ①ブレない軸を定義する
 - 【演習・ワーク】 アイディア抽出から選定、基本方針作成
- (3) 未来への道筋を明確にするロードマップ作成方法
 - ①優先順位の決定
 - ②QCDD 設定
 - ③複数シナリオによるリスクヘッジの考え方
- (4) りん議が通る企画のまとめ方、提案事例
 - 【演習&ワーク】 「シンプル技術戦略」作成

5. 「シンプル技術戦略」を使用した技術開発事例

6. 「シンプル技術戦略」を活用した技術開発、組織育成の進め方

- (1) 開発ステップで発生しやすいリスク・課題
- (2) 「シンプル技術戦略」を活用した開発推進のポイント
- (3) 市場探索と並行するファン育成型開発
- (4) 継続的な活動につなぐ開発組織・人材の育成
- (5) 挑戦マインドの育成とマネジメント
 - 【演習&ワーク】 「市場探索+ファン育成型開発」計画

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。